

平成31年4月18日

風は東から

To be continued...



インターハイ予選組み合わせ決まる!!
プライドと積み上げてきた自信で臨む!!

“インターハイ予選” 組み合わせ決まる!! VS 穎明館 4.21. 14:00ko

冬の鍛練期&春の武者修行で積み上げてきたものを全て出す!!

新年度が、スタートを切り、新入生も入学しました。特に新入生にとって、この時期は先輩の背中を見るものです。憧れ?の上級生の立ち居振る舞い一挙手一投足が最も注目される時です。学年がひとつずつ上がり、新二、三年生としての自覚を持って、希望に胸を膨らませてきた新入生に信頼されるような学校生活を引き続き送ってほしいと思います。

新年度の最初の公式戦である **Tリーグ開幕戦** は、課題は残ったものの勝利で飾り、幸先のいいスタートを切りました。その後も、この勢いを保ちながら、今週日曜日から行われるインターハイ予選に向けてチームは**TR&TRM**を行い、準備を進めてきました。チームの抱えている課題を短期間では全てクリアはできませんでしたが、今やれることに対しチームそして個人で**TR**に取り組んできました。最近行われた**TRM**では、その成果が垣間見られる場面も増え、結果にも繋がっています。もちろん、**TRM**であるということは子どもたちもスタッフも十分認識しています。

まずは、初戦の**穎明館戦**に、冬の鍛練期と春の武者修行で積み上げてきたことを全て出せるように、心身共にいい準備をして公式戦に臨みたいと思います。どんなにいい準備をしても公式戦、しかもノックアウト方式のトーナメントではナーバスになるものです。三年生にとっては、最後のインターハイ予選なので尚更ですね。いつものことですが、一戦一戦全力で、目の前の敵を倒していきたいと思います。応援よろしく願いいたします!!

<インターハイ予選トーナメント組み合わせ>

尚、大会の組み合わせはHPをご覧ください

一回戦	4月21日(日)	14:00Ko
二回戦	4月28日(日)	15:10ko
決勝	5月 2日(木)	13:20ko

VS	穎明館	府中東G
VS	法政	明八G
VS	???	明八G



<昨年の明大明治戦のように、公式戦では相手の強固な守備網に苦しめられる…。>

五年目のプレミアリーグの開幕戦お手伝い!!

今年も、**プレミアリーグ EAST** の開幕戦の運営サポートを二日間に亘り行いました。プレミアリーグとは、ユース年代の**最高峰**のリーグ戦のポジションにあり、東高の子どもたちにとっても同年代のトップレベルのゲームを間近で見られるチャンスです（現T4リーグとも繋がっています）。ピッチレベルにすることで、彼らのスキルの高さはもちろんのこと、スピードやパワー、球際の迫力など、肌で直に感じるすることができます。しかし、最優先すべき仕事は、プレミアのゲーム運営を滞りなく進めていくことです。子どもたちも普段行っている高体連の会場運営よりも、マスコミやマスメディアも入る注目度の高い今大会には、多くのサッカー関係者や観客が観戦に訪れるので、緊張感と責任感を持って仕事を行わなければなりません。いつもはプレーする側ですが、プレーヤーを支える側になると違った視点から物事を捉えることができるようになります。今回でこの仕事も**五年目**となりますが、二日間の仕事ぶりは、サッカー協会の方からは「さすがです、来年もお願いします!!」と言う言葉をいただき、今回も高く評価していただきました。子どもたちにとってこのような機会は成長に繋がり、こちらとしては大変感謝しています。今後も、チャンスを頂ければ積極的に参加していきたいと思えます。

それにしても、**尚志高校**の**染野選手**（初戦でハットトリック）、昨年度の選手権決勝の再戦となった**青森山田高校 VS 流通経柏**は、見応えがありました!! 今年のプレミアリーグも最後まで熱い闘いが期待できますね。



<officialの大会に関わることで貴重な経験を得る!! 全てを自分の成長に活かしたい!!>

<After the Game>

新年度がスタートし、授業の方も本格的に始まりました。新たな教室、教科担当の先生方、二年生はクラス替えをしたのでクラスメイト等…、まずは、新たな環境に早く慣れて、学校生活を軌道に乗せたいですね。

インターハイ予選の組み合わせも決まり、同ブロックの対戦チームは決して楽に勝ち上がれる相手ではありません。初戦から難敵が登場しますが、**Tリーグ所属チームのプライド**とここまで積み上げてきた**TR量**と**TRM数**で相手を凌駕し、勝ち上がって二次トーナメント進出を目指したいと思えます。お忙しいとは思いますが、大会の時は、是非、グラウンドに足を運んでいただき、子どもたちへ声援をお願いしたいと思えます。

また、今年度は、活きのいい新入生が**36名**練習に参加し、入部の意志を示しているものが、既に**30名**もいます。二年前の卒業生の時より多いのですが、東高サッカー部の厳しさを認知していても体感はしていないので、現地点では期待を半分くらいにしておきたいと思えます。果たして、何人の新入生が、東高サッカー部の**登竜門**を登り切ることができるのでしょうか？ 楽しみですね!!